

茅ヶ崎市の主要課題

番号	項目	意見内容	会場	事務局回答(当日)
1	茅ヶ崎市の主要課題	「できることを取捨選択していく」という表現には、「こうしたい」という茅ヶ崎市としての意思が感じられない。また、各政策目標について、過去からのつながりが見えない。	香川公民館	茅ヶ崎市が抱えている課題は24～26ページにまとめて記載してはいるが、評価結果を集約してここに落とし込んだため、細かい部分の流れは読み取れないかもしれない。補強したい。
2	茅ヶ崎市の主要課題	①現状の問題点についての深掘りがされていない。 ②今、何が問題か、赤字の事業は何なのかについて、オープンしてほしい。	小和田公民館	(アンケート)

茅ヶ崎市の目指す将来の都市像

番号	項目	意見内容	会場	事務局回答(当日)
1	将来の都市像	目標人口は定めたほうがよい。	小出支所	目標人口については、人口ビジョンで平成72年の目標を掲げている。
2	将来の都市像	将来像は「豊かな自然と調和した湘南文化都市・ちがさき」はどうか。	小出支所	—
3	将来の都市像 政策目標2	観光立市をめざすべきではないか。工場等を今から誘致するのでは遅いので、観光に重点的に取り組むのがよい。	小出支所	20～30年を見据えたなかで、大きな事業所を呼び込み税収を上げる方向なのか、静かに暮らせるまちをめざすのか、観光で人が賑わうまちをめざすのか、そういった大きな方向性について皆様のご意見をいただきたい。
4	将来の都市像	将来の都市像(私案) 「豊かな自然と調和した湘南・文化都市 茅ヶ崎」 理由(施策の方向) ・少子高齢化が進み、耕作放棄地、商住混在の中心市街地の問題を里山資本主義で、コンパクトシティ化を図り、問題の解消をはかる。☆文化会館以外の美術館、柳島スポーツ公園他での文化事業を積極的に進めていく(多機能化) 具体的施策の提案 ①市民農園の他市、他会社への開放 ②目標人口を定める(240000人)MAX ③中学校給食の実現(PFI式)⇒市民農園の成果物を給食材とする。神奈川県総合計画(広域行政、市の都市計画マスタープラン ③茅ヶ崎海岸湘南グランドプラン、鉄道輸送力増進会議、湘南広域都市行政協議会他とすり合わせて下さい。	小出支所	(アンケート)
5	将来の都市像 政策目標7	茅ヶ崎市に今後大企業がくるとは思えないし、商業も農業もない、観光といってもそれほど魅力があるわけでもないという中で、結局、住宅都市としてどうしていくのか、空き家をどうしていくのかという具体策を出さなければならないのではないか。	香川公民館	ご指摘のとおり企業誘致も、商業も農業もなかなか厳しい状況だが、そういった中でまちをどうやって維持していくのかが大きな課題であると認識している。具体的な部分は実施計画に記載することにはなるが、総合計画にどう描くべきなのか、検討していきたい。

行政運営の基本姿勢

番号	項目	意見内容	会場	事務局回答(当日)
1	行政運営の基本姿勢 政策目標-行政経営	自治基本条例等の枠組みはできたが、市民参加について市の対応の実態は後退しているように感じる。30、46ページの市民との関係や市民参加の記載では、現状認識をしっかりとうえて、実現可能な市民との関係を表現してほしい。	小出支所	計画を策定する段階だけではなく、計画の途中や終了した後の情報共有もしっかりしていきたい。
2	行政運営の基本姿勢 政策目標-行政経営	まちちから協議会と自治会を若返えらせることが必要である。住民サイドで何をやるかを考え、行政と手を組んでやって行かなければならないが、行政に話をもちかけても、手が出せない、と言われる。80歳の人ばかりが集まるところに40、50歳の人が入りたがらない。早く手を打たなければ、開発等が遅れる原因がそこにもあると思う。	小出支所	どこの地域でも同様の問題を抱えていると思う。若い人に参加してもらうにはどうしたらよいのか、根本的な解決策はすぐには出ないが、地道に取り組んでいきたい。
3	政策目標全般 行政運営の基本姿勢	財源が一番ネックになっているのだと理解している。少子高齢化にともなって、政策自体もやむを得ず、前向きに進められないのだと思う。 財源対策として、転入してもらう取組が必要だと考えており、そのためには、他市と比較して、特徴ある施策をあらゆる分野で押し出していく必要があると考える。砂防も、例えば、観光として活かすために、電気自動車を道路沿いに走らせるなど、産業的な事業も検討しながら、道路も観光も総合的に検討する必要があると考える。いろいろな分野の人と具体的な施策の検討を積み重ねていくことが重要だと考える。 行政運営の基本姿勢は素晴らしいと思う。すぐにはできないと思うが、これから、この姿勢を踏まえて進めてほしい。市民としても、すぐに具体的なアイデアが出ないものの、今後も膝を突き合わせて話し合っていきたい。	小和田公民館	他市と比較しても、魅力的なまちづくりをすすめていきたいと考えている。高齢者が多いという茅ヶ崎市の特徴は、課題もあるが、豊富な経験を持つひとが多いということでもある。市民のみならずと力を合わせて進めていきたい。
4	行政運営の基本姿勢 政策目標-行政経営	テレビで行政のことが発信されるようになった。茅ヶ崎市の良いところが発信されれば良いが、良くないところが出てしまうと、市民としてもかっこ悪いなと思ってしまう。防犯灯電気料金負担の訴訟のニュースが出た時は驚いた。こういうことが起こるのも、行政と市民が仲良くやっていないことが問題なのではないか。行政が市民の声をしっかりと聴いていなかったのではないかなと思う。信頼関係を構築していってほしい。	市役所(10月3日)	行政側からいろいろ記者発表をしている。その中には、よいものも悪いものもある。このようなことが起きないよう、行政はもちろん、市民の皆さまも双方努力をしているところだと思うが、起こってしまった悪いニュースは発信せざるを得ない。引き続き、信頼関係の構築に努めたい。

5	行政運営 の基本姿 勢	基本姿勢に記載された「未来創造への挑戦」という部分に期待したい。行政が「挑戦」と掲げることは今までになかったと思われるので、ぜひ基本姿勢を貫き、期待を裏切らない実施計画を作ってほしい。この中で、「質の高い行政サービスの提供」という部分では、市民としても期待をしすぎると、財政の問題や行政職員の労働量の問題で達成できなくなると思うので、IT、ICT等の先進技術も活用してほしい。市民も協働していきたい。例えば千葉市でも、高い行政サービスを担保する代わりにコストを下げるという方針を明示して、様々な取組を進めている。茅ヶ崎市でも、挑戦も必要だが、コストや、効率化についても必ず方針を明示してほしい。なかなかこの場で具体を判断できない要素もあるので、実施計画が出来た際にまた意見を出していきたい。こういう機会をもっと増やしてほしい。	ハマミナーま なびプラザ	ここに掲げた姿勢を、厳しい状況ではあるが、悲観的にならずに頑張りたい。また、市民との関係の深化を掲げているが、高齢化が進んでいるということは知識・経験のある方々が多いということでもあるので、行政だけでなく、市民の皆様とも協働しながら良いまちをつくっていきたい。実施計画の際にも今回と同様の場を設ける予定なので、是非ご参加頂きたい。
---	-------------------	---	-----------------	---